

## Phonak Quest(フォナック クエスト) - 聞き取りが困難な環境下での明瞭度改善に挑戦

*Binaural VoiceStream Technology® (バイノーラル ボイスストリーム テクノロジー)機能搭載の新しいプラットフォームのフォナック クエストシリーズで耳かけ型、耳あな型が登場。プレミアムクラスからスタンダードクラスまでの3クラスで選択肢も広がります。*

フォナック・ジャパン株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:遠藤寛明)はこのたび、新しいプラットフォームであるクエストチップを搭載した新シリーズ「フォナック クエスト」を発表し、耳あな型として「フォナック パート」、耳かけ型として「フォナック ポレロ」を2013年1月21日より発売いたします。

フォナック クエストでは、これまで聞き取りの改善が困難であると考えられる環境での補聴器使用を想定して、新しく「風の中でのことば」と「オート ステレオズーム」という名称の機能を搭載しております。この新しい2つの機能で、フォナックは新たな取り組みにチャレンジしております。既存のスパイスシリーズでの便利な機能も受け継ぎつつ、新しい機能を活用することで、よりアクティブに屋外での活動に参加していただくことができます。

**風の中でのことば :** 風切り音は、非常に不快で会話の邪魔をする難敵です。外出した時に周囲の雑音(ノイズ)と同様に聞き取りの改善を妨げる風切り音は、これまで抑制することだけに注力されてきました。フォナックでは、さらに装用者の方の目線に立って考え、風切り音に対して「快適性と明瞭性」を改善できるように取り組みました。この機能は、**Binaural VoiceStream Technology®**(バイノーラル ボイスストリーム テクノロジー)によって実現されました。導入前に実施した臨床評価では、当環境下において40%の語音明瞭度の改善が確認されています。

**オートステレオズーム :** スパイスシリーズで好評をいただいております「ステレオズーム」がオートマッチ機能を追加して登場。2011年2月に「ステレオズーム」を発表後、お客様より「ステレオズームは騒がしい中で非常に良い機能だけど、自分で切り替えないといけないから使い方を間違ってしまう」というご意見をいただきました。フォナックでは、このようなお客様のご意見を早速取り入れさせていただき、自動切替プログラムの「サウンドフロー」の中に追加しました。お使いの方は、煩わしい操作は必要なく、補聴器が自動的に切り替えてくれるので、非常に騒がしい中での会話も安心してご使用いただけます。導入前に実施した臨床評価では、当社の代表的な指向性マイクロホンであるウルトラズームと比較し、3dBのSN比を改善し、語音明瞭度の改善も45%であったことが確認されています。

■ 発売時期

2013年1月21日より受付開始

■ 新しいポートフォリオ

< 現行のポートフォリオ >

	耳かけ型	耳あな型	RIC	パワー	小児
プレミアム	フォナック アンブラ		オーディオ S	ナイーダ S	ニオス S
アドバンス	フォナック ソラナ				
スタンダード	フォナック カッシーア				

< 新しいポートフォリオ >

	耳かけ型	耳あな型	RIC	パワー	小児
プレミアム	フォナック ボレロ	フォナック バート	オーディオ S	ナイーダ S	ニオス S
アドバンス					
スタンダード					



■ 製品ラインナップ

フォナック ボレロ(耳かけ型)

クラス	器種名	電池サイズ	適合聴力
プレミアム	フォナック ボレロ Q90-M312	PR41(312)	軽 / 中
	フォナック ボレロ Q90-M13	PR48(13)	軽 / 中
	フォナック ボレロ Q90-P	PR48(13)	軽 / 中 / 高
	フォナック ボレロ Q90-SP	PR48(13)	中 / 高 / 重
アドバンス	フォナック ボレロ Q70-M312	PR41(312)	軽 / 中
	フォナック ボレロ Q70-M13	PR48(13)	軽 / 中
	フォナック ボレロ Q70-P	PR48(13)	軽 / 中 / 高
	フォナック ボレロ Q70-SP	PR48(13)	中 / 高 / 重
スタンダード	フォナック ボレロ Q50-M312	PR41(312)	軽 / 中
	フォナック ボレロ Q50-M13	PR48(13)	軽 / 中
	フォナック ボレロ Q50-P	PR48(13)	軽 / 中 / 高
	フォナック ボレロ Q50-SP	PR48(13)	中 / 高 / 重

フォナック バート(耳あな型)

クラス	器種名	電池タイプ	シェル形状	レシーバの種類
プレミアム	フォナック バート Q90-nano	PR536(10)	IIC	S / M
	フォナック バート Q90-10	PR536(10)	CIC	M / P
	フォナック バート Q90-312	PR41(312)	カナル	M / P / SP
	フォナック バート Q90-13	PR48(13)	フルシェル	M / P / SP / UP
アドバンス	フォナック バート Q70-nano	PR536(10)	IIC	S / M
	フォナック バート Q70-10	PR536(10)	CIC	M / P
	フォナック バート Q70-312	PR41(312)	カナル	M / P / SP
	フォナック バート Q70-13	PR48(13)	フルシェル	M / P / SP / UP
スタンダード	フォナック バート Q50-nano	PR536(10)	IIC	S / M
	フォナック バート Q50-10	PR536(10)	CIC	M / P
	フォナック バート Q50-312	PR41(312)	カナル	M / P / SP
	フォナック バート Q50-13	PR48(13)	フルシェル	M / P / SP / UP

レシーバ S : 軽度～中等度難聴  
 レシーバ M : 軽度～中等度難聴  
 レシーバ P : 軽度～中高度難聴  
 レシーバ SP : 中等度～高度難聴  
 レシーバ UP : 高度～重度難聴

■ 機能

90 - プレミアム

風の中でのことば\*  
 オートステレオズーム\*  
 オートズームコントロール\*  
 フレックスコントロール  
 エコーブロック  
 ステレオズーム\*  
 ズームコントロール\*  
 フレックスボリューム  
 サウンドリラックス  
 ウインドブロック  
 リアルイヤーサウンド  
 ユーザー志向のラーニング  
 デュオフォン\*  
 サウンドリカパー  
 自動順応マネージャ  
 サウンドフロープレミアム  
 ウルトラズーム  
 ホイッスルブロック  
 ノイズブロック  
 クイックシンク  
 ユーザー志向のチューニング  
 20 チャンネル

70 - アドバンス

ステレオズーム\*  
 ズームコントロール\*  
 フレックスボリューム  
 サウンドリラックス  
 ウインドブロック  
 リアルイヤーサウンド  
 ユーザー志向のラーニング  
 デュオフォン\*  
 サウンドリカパー  
 自動順応マネージャ  
 サウンドフローアドバンス  
 ウルトラズーム  
 ホイッスルブロック  
 ノイズブロック  
 クイックシンク  
 ユーザー志向のチューニング  
 16 チャンネル

50 - スタンダード

デュオフォン\*  
 サウンドリカパー  
 自動順応マネージャ  
 サウンドフロースタンダード  
 ウルトラズーム  
 ホイッスルブロック  
 ノイズブロック  
 クイックシンク  
 ユーザー志向のチューニング  
 12 チャンネル



■ 価格

フォナック ボレロ(耳かけ型)

クラス	器種名	価格
プレミアム	フォナック ボレロ Q90-M312	片耳：428,000 円 (両耳：856,000 円)
	フォナック ボレロ Q90-M13	
	フォナック ボレロ Q90-P	
	フォナック ボレロ Q90-SP	
アドバンス	フォナック ボレロ Q70-M312	片耳：278,000 円 (両耳：556,000 円)
	フォナック ボレロ Q70-M13	
	フォナック ボレロ Q70-P	
	フォナック ボレロ Q70-SP	
スタンダード	フォナック ボレロ Q50-M312	片耳：228,000 円 (両耳：456,000 円)
	フォナック ボレロ Q50-M13	
	フォナック ボレロ Q50-P	
	フォナック ボレロ Q50-SP	

フォナック バート(耳あな型)

クラス	器種名	価格
プレミアム	フォナック バート Q90-nano	片耳：468,000 円 (両耳：936,000 円)
	フォナック バート Q90-10	
	フォナック バート Q90-312	
	フォナック バート Q90-13	
アドバンス	フォナック バート Q70-nano	片耳：298,000 円 (両耳：596,000 円)
	フォナック バート Q70-10	
	フォナック バート Q70-312	
	フォナック バート Q70-13	
スタンダード	フォナック バート Q50-nano	片耳：258,000 円 (両耳：516,000 円)
	フォナック バート Q50-10	
	フォナック バート Q50-312	
	フォナック バート Q50-13	

■ フォナック社について

ソノヴァグループ傘下にあるフォナック社はスイスチューリッヒ近郊シュテファに本社を構え、60 年以上前より補聴器、ワイヤレス機器を開発しています。聴覚に特化した専門技術と聴覚ケアの専門家との強い協力関係の下、フォナックは製品を通じて世界中の人々の豊かな聞こえをサポートし、QOL の向上に貢献してきました。フォナックの多彩なデジタル補聴器、ワイヤレス機器は世界 100 カ国以上で愛用されています。補聴器の小型化、性能の分野において補聴器業界のベンチマークとして位置づけられ、フォナックは聴覚分野のリーディングカンパニーとして躍進しています。詳細は [www.phonak.com](http://www.phonak.com) または [www.phonak.jp](http://www.phonak.jp) まで。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

フォナック・ジャパン株式会社 マーケティング部

フォナック・フリーコール TEL: 0120-04-4079(月～金 9:00～17:30 土日祝休み) [www.phonak.jp](http://www.phonak.jp)

Phonak – Life is on

「聞こえ」に悩むすべての人の声に耳を傾け、よりよい知識、アイデア、そして聴覚ケアをお届けする。フォナックは、人々がそれぞれの人生において、豊かな音を聞き取り、理解し、経験できるよう、これからも独創的な発想でテクノロジーの限界に挑みつけます。

自由な交流と自信に満ちたコミュニケーション。  
豊かな人生のために、さあ Life is on !

